

大島町復興計画後期復興事業一覧

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
被災者生活再建支援	①被災者への資金等の支援						
	災害弔慰金の支給	災害により死亡(又は行方不明)の方の遺族へ弔慰金を支給します。	○	-	-	-	事業終了
	遺児生活支援事業	被災者の生活再建状況に応じて、支援が必要な被災者に生活資金の支援を行います。	○	○	○	○	継続
	②住宅再建の支援						
	大島町住宅再建支援補助金	被災者生活再建支援金(加算支援金)に加えて、町事業として、住宅再建(補修、建設・購入)のために必要な経費を支援します。	○	○	○	-	事業終了
	③多様なサービスの提供						
	生活支援相談の実施	社会福祉協議会の生活支援相談員を中心とした「被災者生活支援連絡会」の総合的相談体制による支援を図ります。	○	○	-	-	事業終了
	医療費一部負担金の減免	災害により直接負傷した被災者に対する治療費の一部を大島町で負担します。	○	○	○	○	継続
	被災者支援対策事業費補助金	災害により負傷した被災者の治療に要する交通費や、ご遺族の方に対し、お墓参り等に要する経費を補助します。	○	○	○	○	継続
	④情報提供と相談体制の確立						
司法書士無料法律相談 電話による無料法律相談	東京司法書士会、第二東京弁護士会による無料法律相談を実施します。	○	○	○	○	継続	

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
地域基盤・インフラの復旧	①地域基盤の整備						
	元町地区雨水排水処理整備事業	元町地区内町道の排水構造物及び排水能力を調査し、大島支庁とも連携のうえ、排水整備計画を策定します。	○	○	-	○	継続
産業・観光復興支援	①島内企業の早期再建と商工業の振興						
	中小企業再建に対する金融支援	平成25年台風26号により被災した大島町の中小企業に対する災害復旧資金金融の利子補給を実施し、負担軽減を行います。	○	○	○	○	継続
	②農業の早期再建と振興						
	農産物の地産地消の拡大	ぶらっとハウスなど直売所を活用するとともに、農業と商工業、観光との連携を強化して流通拡大を図り、地産地消を促進します。	○	○	○	○	継続
	農業の担い手の育成	各種農業団体等との連携により、営農希望者への技術指導の実施や島外からの新規就農者の受け入れ態勢の整備など担い手の育成を行います。	○	○	○	○	継続
農業の6次産業化の推進	各種農業団体等との連携により、希望者へ6次産業化への整備などの推進を行います。	○	○	○	○	継続	

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
産業・観光復興支援	③水産業の早期再建と振興						
	漁場災害復旧事業	平成25年台風26号により被災した元町前浜周辺漁場の流木の撤去作業を行います。	○	○	○	○	継続
	漁業振興のための助成事業	平成25年台風26号で被害の大きかった元町地区において稚貝放流事業における上乗せ補助を行います。	○	○	○	○	継続
	つきいそ事業	平成25年台風26号で被害を受けた海域の漁場造成を形成します。	-	○	○	-	継続
	水産加工技術の向上と地産地消の拡大	水産加工技術の向上支援、伊豆大島漁協加工部等の活用による魚介類や水産加工品の流通拡大などを進め、地産地消を促進します。	○	○	○	○	継続
	水産業の担い手の育成	講習会や研修会などを実施し意識向上を図るとともに、新規就業者のための技術指導や受け入れ態勢の整備など、水産業の担い手の育成を行います。	○	○	○	○	継続
	水産業の6次産業化の推進	水産加工技術の向上支援、伊豆大島漁協加工部等の活用による魚介類や水産加工品の流通拡大などを進め、地産地消を促進します。	○	○	○	○	継続

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
産業・観光復興支援	④観光振興の推進						
	既存資源の活用と改善による観光客の誘致推進	<p>既存の観光イベントを継続して行い、定期的な集客に努めると共に、大島らしいイベントを作り上げる為、見直し改善を行い、新規客の誘致を促進します。</p> <p>また、増加傾向にあるサイクリストや登山客などに対応するため、新たなニーズに合わせた施設整備や改善への支援を行います。</p>	○	○	○	○	継続
	観光資源の保全・保護及び掘り起こしと活用	<p>認知度の高い有名観光スポットの保全保護活動と、イベント等への活用方法を検討すると共に、新たな観光スポットの掘り起こしを行い整備・活用します。</p>	○	○	○	○	継続

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
産業・観光復興支援	大島の魅力の創出と情報発信の継続	既存の情報発信ツールの継続的な活用と、新たに時代に合わせた情報発信力の強化を進め、リアルタイムで観光客のニーズに合わせた情報発信を行って行きます。	○	○	○	○	継続
	移住希望者への支援	移住希望者に必要な情報提供や支援を、各種関係団体と連携して行います。	○	○	○	○	継続
防災まちづくりの強化	①地域防災計画の改訂						
	地域防災計画の改訂	法律の改正やガイドライン・手引きの修正など、国や都の動向に即した改訂を適宜実施していきます。	○	○	○	○	継続

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
防災まちづくりの強化	②災害情報の連絡体制の再構築						
	町民への情報伝達方法の改善	新たな防災情報伝達ツール導入の検討と防災行政無線のデジタル化を実施していきます。	○	○	○	○	継続
	③防災対応力の強化						
	職員対象の図上訓練や研修等の実施	職員の防災対応力向上のため、職員を対象とした図上訓練や研修等を継続していきます。	○	○	○	○	継続
	各種災害対応マニュアルの作成・作成支援	訓練や研修などを通じて、庁内各部署における災害対応マニュアルの必要性を検討し、作成や作成支援を図っていきます。	○	○	○	○	継続

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
防災まちづくりの強化	④島内避難体制の再構築						
	災害危険や状況の変化に対応した避難計画や防災マップ等の改訂	過去の避難の実態や訓練等での課題を検証し、より適切な避難が行えるよう避難計画や防災マップ等の改訂に努めます。	○	○	○	○	継続
	⑤避難施設の強化等						
	避難施設の強化・利便性の向上	災害ごとの特性等にあわせた避難施設の適正配置を継続して検討していきます。	○	○	○	○	継続
	⑥災害訓練の伝承と地域防災力の向上						
	災害教訓の伝承	大島でこれまで発生した災害について、風化させることなく教訓等の伝承をしていきます。	○	○	○	○	継続
自主防災組織の強化	自主防災組織の防災力の向上と活動の活性化に努めていきます。	○	○	○	○	継続	

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
防災まちづくりの強化	防災訓練や防災学習会の開催	防災訓練や防災学習会等を継続して実施していきます。	○	○	○	○	継続
	追悼式の開催	平成25年10月に発生し、大島町に未曾有の被害をもたらした台風26号による犠牲者を追悼する式典を開催します。	○	○	○	○	継続
元町地区の復興まちづくり計画	流域隣接等町道整備事業	メモリアル公園から弘法浜までの区間における、多目的施設等の復興施設と生活空間をつなぐための生活道路ネットワークを継続整備するとともに、新たに防災広場等の防災空間・修景空間を同時に整備し、元町地区復興まちづくりの基盤施設として整備することで、被災土地の利便性の向上を図り、今後の土地利用を推進します。	○	○	○	○	事業終了

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
元町地区の復興まちづくり計画	メモリアル公園整備事業	災害の多くの犠牲者に思いを馳せ、みんなが集まり、教訓継承と未来に向かう地域活力の源となる空間として、地域拠点づくりのための公園を整備します。 令和3年度からは全エリア供用開始となるため、今後の利用促進や美観景観維持を推進します。	○	○	○	○	継続
	神達・丸塚地区土地利用計画	神達・丸塚周辺の公共利用及び、民間誘致等を含めた検討を行い、住民の教育、福祉及び産業の振興を図ることのできる土地利用の計画を進めます。	○	○	○	○	継続
	産業振興センター整備事業	大島町の産業振興、地域振興の核となる場所とします。また、観光拠点となる火山博物館、隣接するエリアと連携し、多くの住民と観光客が集い、交流する場とします。	○	○	○	○	継続
	元町保育園建設事業	災害以前から基本構想にも掲げられ、老朽化による建替えとして計画をしていましたが、災害により事業が先送りされたこともあり、復興の位置づけとして整備を行います。整備内容としては、大島町の子育て応援拠点として位置づけ、病児・病後児保育などの新たなサービスの実施に向け、施設内容を充実させ、ニーズに応えた新保育園として整備します。	○	○	-	-	事業終了

復興の柱	主な施策	事業概要	実施年度				計画期間終了後の対応
			R2	R3	R4	R5	
元町地区の復興まちづくり計画	大島町複合公共施設(仮称)建設事業	元町丸塚地区に、老朽化等により建設について検討を進めていた図書館と分散していた教育・福祉関係機関を集約した複合公共施設を建設します。	○	-	-	-	事業終了
	(仮称)全天候型多目的広場事業	元町丸塚地区に建設予定である複合公共施設・新元町保育園(仮称)との連携性及びスポーツ振興の観点等から全天候型屋内運動施設を建設し、更なる発展を図るとともに地域振興に寄与する施設機能を加え整備を推進します。	○	○	○	○	継続
	地域基盤・インフラの復旧の方針	大金沢流路の改修や、砂防堰堤の整備など、土砂災害対策を継続して実施します。	○	○	○	○	継続 (東京都)